

#### 巻頭言

地域金融機関としての存在意義 ～地域の豊かな未来を共創する～

(一社)九州経済連合会 副会長・関門連携委員長・山口地域委員長 神田 一成〔株山口銀行 頭取〕 … 1

#### 九経連活動報告

シンポジウム「新幹線を活かす地域づくり」 ～オール九州からの視点と戦略～ …… 2

九州IRの実現に向けて ～九州IRシンポジウム開催～ …… 4

九州のチカラここに集結！学生がビジネスプランをプレゼン、グランプリを目指す！

～第21回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト最終審査会～ …… 5

日誌(1月) …… 6

#### トピックス

「ワーケーション」が生み出す新たな可能性

～観光庁「新たな旅のスタイル」促進事業～ …… 7

#### 寄稿

福岡大学病院における新型コロナへの対応と課題

福岡大学病院 感染制御部 准教授 戸川 温 … 8

#### 会員紹介

公益社団法人福岡県高齢者能力活用センター …… 10

長崎食糧倉庫株式会社 …… 11

城山国際医院 …… 12

#### 沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～ 八重岳の桜 …… 13

#### 九州観光推進機構ニュース

旅行者に人気のモデルコース

～⑨ 観光、温泉、街歩き、西九州王道コース～ …… 14

#### 九州・山口地域動向

… 16

#### 表紙説明・スケジュール(3月)・新入会員企業(1月)

… 19

# 地域金融機関としての存在意義 ～地域の豊かな未来を共創する～



(一社)九州経済連合会 副会長・関門連携委員長・山口地域委員長

**神田 一成**

(株)山口銀行 頭取

新型コロナウイルスとの戦いが始まって丸2年が経過しました。本年に入りましても、私ども山口銀行の主要営業エリアであります山口県でも、まん延防止等重点措置が適用されるなど、「withコロナ」といいつつも、予断を許さない状況が続いております。

一方でワクチン接種の普及により、重症化率と死亡者比率は抑制され、外食や、スポーツ・娯楽、観光など外出関連の経済活動の再開も徐々に進みつつあり、全体としてコロナ危機からの経済の回復基調は表面的には維持されています。しかし、コロナ禍で生じた社会や経済の変化は不可逆なものであり、従来への経済価値重視一辺倒から、社会価値にも目を向けていかなければならない、価値観の変化の真ただ中にあると感じています。我々地域金融機関も「地域経済活性化」「グリーン」「デジタル」といった「キーワード」に象徴される各種施策を迅速に進めていくことで、お取引先の企業価値の向上を図っていくことが、極めて重要なミッションとなっています。

我が山口FGも4月からスタートする中期経営計画のベースとなる考え方として、昨年の12月にパーパスを「地域の豊かな未来を共創する」、ビジョンを「地域に選ばれ、地域の信頼に応える、地域価値向上企業グループ」と決めました。これまでも「地域価値向上会社」としての変革を強く打ち出しておりましたが、従来にも増してステークホルダーの皆

様と目線を同一にして創り上げていくという意図を明確にするとともに、地域やお取引先様との双方向のコミュニケーションを大切に、何事においてもまず相談してもらえぬ関係を構築することで地域価値の向上を図っていく、すなわち地域の持続可能性を高めていくことを目指しています。

その一つに九州・山口の経済交流を促進させることを目的として、「下関北九州道路建設促進協議会」を中心に活動しております下関北九州道路の整備がござります。昨年3月に海峡部を橋梁で結ぶルート帯が選定され、「都市計画・環境アセスメント」に係る手続きが進められており、建設に向けて大きく前進したと感じております。現在の九州と本州をつなぐ交通インフラであります関門橋(1973年開通)や関門国道トンネル(1958年開通)は老朽化による補修工事等のため、渋滞や通行止めが頻繁に発生しております。下関北九州道路は、下関・北九州両都市圏を「循環型のネットワーク」でつなぐ重要インフラであり、地域のさらなる活性化のみならず、本州・九州を結ぶ結節点として、リダンダンシー(大規模災害時の代替機能)としての重要な役割が期待されており、早期事業化に向けて引き続き尽力してまいります。

ちなみに下関北九州道路が通過する関門海峡は約6千年前に本州と九州が分断され形成したとされ、その後は本州と九州の結節点、日本海と瀬戸内海をつなぐ海上交通の要衝となりました。壇ノ浦の戦いや巖流島の決闘、下関戦争、日清戦争の講和条約(下関条約)等の歴史の舞台となり、明治産業革命～高度経済成長期を経て、現在では北九州・下関共に福岡・山口における人口集積地となっています。その歴史的背景や関門都市圏としての重要性を踏まえ、今後も関門海峡を跨いだYMFGネットワークを最大限に活かして、「九州・山口地域の豊かな未来を共創する」一助となることを目指していききたいと思っております。

## シンポジウム「新幹線を活かす地域づくり」 ～オール九州からの視点と戦略～

と き 12月13日(月)

ところ 福岡市・電気ビルみらいホール

出席者 155名

主催：九州商工会議所連合会  
(一社)九州経済連合会

高速交通体系としての新幹線は、我が国の国土形成に多大なる影響を与えてきた。2022年秋には、西九州新幹線(武雄温泉駅～長崎駅間)が開業予定であり、新幹線を九州各地の地域・産業振興につなげる戦略や方策について幅広い視点から議論し、地域発の提案が活性化していく端緒となるようシンポジウムを開催した。

### 1. 基調講演Ⅰ

「新幹線効果やまちづくりについて」

講師：(公財)九州経済調査協会

事業開発部長 岡野 秀之 氏

10年前の九州新幹線の全線開業は、山陽新幹線への乗り入れにより、山陽・関西との観光・ビジネス交流における潜在的需要を掘り起こし、西日本における交流促進に貢献するとともに、九州南北間の交流を促した。

企業活動に関しては、心配された熊本や鹿児島での支社の閉鎖・縮小といったストロー効果はほとんどなく、支所機能拡大や企業活動強化など南九州でのビジネスチャンス拡大への寄与が強くみられた。

観光・レジャーに関しても、南九州、特に熊本、鹿児島あたりの宿泊がかなり減少するのではと危惧されていたが、関西と直結したことによる効果の方が圧倒的に大きく、影響はほとんどなかった。やはり、関西、山陽の大きなマーケットとつながることで、宿泊客もしっかり得ることができたのである。

このように、南九州方面では、大きく新しいチャンスが生まれて、それを活かしている企業が多い。これを西九州で考えると、長崎方面もこれから新しいチャンスをつかめる可能性があり、これをいかに活かせるかという

ところが大事になってくる。

福岡、熊本、鹿児島の3都市における商業・まちづくりにおいては、既存中心部と駅周辺の複核化の動きがみられた。

新幹線開業に対する評価は、企業・市民レベル双方において総じてプラス評価で、地域別には南高北低の傾向にあった。

新幹線は、まちや経済活動に新たなチャンス創造する非常に重要なツールだが、これをどう活かすかは地域次第である。



### 2. 基調講演Ⅱ

「新幹線の延伸と地域振興」

講師：(一社)インフラ経営研究所

専務理事 小林 茂 氏

整備新幹線は赤字必至であると言われていたが、それは誤った学説で、マスコミの誤解である。初期投資は大きいですが運行コストは低く、ネットワークの延伸によって黒字化する。

新幹線は在来線とは比較にならない技術水

準であり、常に進化を続ける革命的な高速交通基盤であるとともに極めて快適である。

在来線は東京圏、大阪圏の一部を除いてほとんどが赤字路線であり、新幹線がなければ在来線は維持できない。JR全社のわずか5%弱の新幹線利用客が鉄道収入の55%を稼ぎ出している。経営が苦しくなると在来線に手を付けざるを得なくなり、そこに新幹線ネットワークがあるかどうか非常に大きな要素となる。

また、新幹線は広範囲に地域活性化をもたらす。九州新幹線の開業により、山陽新幹線の利用客が大幅に増え、まだ函館までだが、北海道新幹線の開業により、東北新幹線の利用客も増えた。新幹線は全体のネットワークが完成しなくては実態が見えてこないため、部分部分で新幹線を議論することにあまり意味はない。

今後、縦貫した札幌から鹿児島中央に加え、西九州新幹線、四国新幹線あるいは伯備新幹線の建設や北海道新幹線の旭川延伸の動きが活発化するだろう。2022年の西九州新幹線開業により10数年ぶりに、また新幹線が話題となり、いろいろな議論が起きると思われる。できるだけ早く、このネットワークの完成を目指すべきではないだろうか。



### 3. パネルディスカッション

「新幹線を九州各地の地域・産業振興につなげる戦略や方策」

コーディネーター

幕 亮二・(株)MK総合研究所 所長

### パネリスト

岡野 秀之・(公財)九州経済調査協会  
事業開発部長

小林 茂・(一社)インフラ経営研究所 専務理事

宮尾千加子・熊本県立美術館 参与

溝上 邦治・武雄商工会議所 会頭

時 忠之・大村商工会議所 副会頭



武雄商工会議所の溝上会頭は、新幹線開業に向けて、のぼり旗やステッカーを作成し機運醸成を図るとともに、クラウドファンディングによる新たな武雄の土産づくりに取り組んでいると語り、「ぜひ温泉と温泉湯豆腐を食べにお出かけいただきたい」と締めくくった。

大村商工会議所の時副会頭からは、大村市、商工会議所、観光コンベンション協会、市民経済団体などで構成する「大村市新幹線アクションプラン推進協議会」の設立および活動内容の紹介があり、「新幹線開業をひとつのきっかけとして、一人一人が自らのこととして考え取り組むことで、さらにまちを盛り上げていきたい」と語った。

熊本県立美術館の宮尾参与からは、10年前の九州新幹線鹿児島ルートの特急開業に向け、熊本が通過地点にならないようにと、熊本県庁時代の、くまモンをフックにした関西戦略や常に新しい視点で工夫し続けることの大事さが語られた。

【観光社会基盤部 立川】



# 九州IRの実現に向けて ～九州IRシンポジウム開催～

と き 12月20日(月)

ところ 福岡市・ホテルニューオータニ博多

出席者 210名

主催：九州IR推進協議会

カジノ・オーストリア・インターナショナル・ジャパン

九州IR推進協議会(会長・倉富純男九経連会長)とIR設置運営事業予定者「カジノ・オーストリア・インターナショナル・ジャパン」主催のもと、九州IRシンポジウムを開催。「九州IRの実現に向けて」をテーマに、IRがもたらす大きな効果と期待について意見が出された。



## 1. 開会挨拶

まず、主催者として本会の倉富純男会長から、九州IR推進協議会の活動について報告があり、「九州IRの誘致を契機として、世界のMICE需要や観光インバウンドを九州に呼び込み、九州の魅力の世界に発信し、九州経済のさらなる発展へと誘うべく議論を深めたい」と述べた。

次に、長崎県の中村法道知事から「IRは関連する業種が多岐にわたる裾野が広い産業であり、九州経済活性化の起爆剤になる。九州の経済界・行政・議会と連携を深め、IR実現に向け、全力を注いでいく」との挨拶をいただいた。

## 2. オーストリア政府関係者メッセージ

オーストリア大使館商務部インゴ・ローシュミット参事官が登壇し、「オーストリアの素晴らしい文化を広めたい。実現のためにオーストリア大使館・同政府も一丸となって皆様の役に立ちたい。複数のオーストリア企業が本IRへの参画に意欲を示している」との発言があった。

## 3. 事業者挨拶・説明

カジノ・オーストリア・インターナショナル・ジャパンの林明男社長が「九州を全世界にアピールできるように頑張っていく」と挨拶した後、同社の北中信也本部長から事業計画の説明が行われ、「『観光産業革命』を実現する」と意気込みを語った。

## 4. パネルディスカッション

コーディネーター

菊森 淳文・ながさき地域政策研究所 理事長

## パネリスト

麻生 泰・九州経済連合会 名誉会長

唐池 恒二・九州観光推進機構 会長

金子 卓也・佐世保商工会議所 会頭

「九州IRの実現に向けて」をテーマに、それぞれの立場から発言があった。



### 【麻生名誉会長発言(要旨)】

オール九州の代表が長崎になっている。次世代に対する責任・使命として、ぜひ、九州IRを成功させていく。

九州に多くの外国人が来訪すれば、子どもたちが彼らと接する機会が増え、語学を自発的に学んでくれるのではという期待もある。

魅力ある九州が長崎を中心に新たに広がっていく期待を持っている。

### 【唐池会長発言(要旨)】

長崎IRだからこそ、周遊観光につなげることができる。JR九州のななつ星に乗車されるお客様は前泊と後泊をする傾向がある。IR区域が空港から遠いことが大きな長所にもなり得る。

### 【金子会頭発言(要旨)】

IRは100年に一度のビッグチャンス。多様な産業創出と定住人口増加が期待できる。

さまざまな企業を地元へ誘致し、支店や営業所を立地していただきたい。(行政には)進出する企業に対する優遇措置をお願いしたい。

## 5. 閉会挨拶

最後に、佐世保市の朝長則男市長が「九州一丸となって成功に導くことを期待している。世界水準のIRをつくりあげていくことを約束申し上げる」と決意を述べ、閉会した。

【観光社会基盤部 村山】

# 九州のチカラここに集結！学生がビジネスプランをプレゼン、グランプリを目指す！ ～第21回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト最終審査会～

と き 12月18日(土)

ところ 福岡市・ももち浜SRPホール(Web併催)

出席者 約390名(Web約270名含む)

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会  
(九州経済産業局、福岡県、福岡市、中小企業基盤整備機構九州本部、  
日刊工業新聞社西部支社、九州オープンイノベーションセンター、  
九州ニュービジネス協議会、九州経済連合会)

九州全県の大学・高専による応募総数22校・54プランの中から、一次書類審査・二次プレゼン審査を勝ち抜いた10プランの学生が最終審査会に臨んだ。今回で21回目の開催となり、グランプリ受賞者は全国大会への出場権を獲得した。また、今年度より「協賛企業等特別賞」が新設され、各協賛企業等が推したいプランにそれぞれ授与された。

## 1. 概要

本コンテストは、九州から多くのイノベーション(技術革新)を生み出すことを目的に、大学生・高専生を中心とした若者がビジネスプランを作成し、自ら考え解決していく能力とプレゼンテーション能力を養成する場を提供。

2001年から毎年実施しており、全国大会においても、数々の大賞受賞者を九州から輩出している。

## 2. 最終プレゼン

冒頭、貫正義実行委員長(九州電力(株)相談役)が「新しい資本主義のもと科学技術によるイノベーションを推進するため、このコンテストは大学発ベンチャー創出の一端を担うものである」と挨拶した。

その後、今回のコンテストを勝ち抜いた10プランの最終審査があり、二次審査会よりブラッシュアップしたプレゼンが行われた。発表代表者への質疑応答では、審査員だけでなく他の発表者からも質問があり、学生同士の熱いやりとりが展開された。

続いて、宮崎大学地域資源創成学部の土屋有准教授による「地方・地域・暮らしからアプローチする事業機会と成長機会～宮崎で取り組む学生起業支援～」と題した基調講演を実施。軽快な口調とチャット機能を用いた講演は大変興味深く、学生だけでなく参加者からも非常に好評であった。

## 3. 受賞

ベンチャー支援機関や第一線で活躍中の起業家等最終審査員による厳正な審査の結果、授与された主要な賞は以下のとおり。

### ☆グランプリ

長崎県立大学 情報システム学部

鬼塚 俊佑 さん

事業名：「3Dモデルを用いた医療支援」

内容：医療関係者向けの3DCT画像による3Dプリンターによるモデルの作成、提供

### ■九州経済産業局長賞

佐賀大学大学院 理工学研究科

小嶋 恒 さん

事業名：「twelS」

内容：Webアプリやモバイルアプリとして数式検索エンジンを提供

### ■九州経済連合会長賞

長崎大学 薬学部 李 明恩 さん

事業名：「地域薬局同士の医薬品不動態在庫二次流通システム『ヤクカリ』」

内容：要らなくなった医薬品在庫を販売するマーケットプレイスをウェブ・アプリで提供

### ★NICT賞《国立研究開発法人情報通信研究機構》

北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学専攻

笛 凌太郎 さん

事業名：「AR技術を活用したダイバー育成のための研磨手順表示システム」

内容：画像処理やAR技術を用いて研磨手順を表示する新人ダイバー育成システムの提供



受賞者・関係者による記念撮影

【産業振興部 嶋田】

14日(金)、15日(土) [長崎市・出島メッセ長崎 コンベンションホール(Web併催)]

九州・長崎IR-MICEフォーラム  
出席者：1日目 約350名、2日目 約110名

九州・長崎へのIR誘致を見据え、MICE誘致や九州の広域周遊観光促進に向けたビジョンを共有するとともに、IRへの理解促進を図るため、フォーラムを開催。

1日目は九州IR推進協議会が主催し、台湾で国際会議の運営事業を展開するGISグループのJason Yeh CEOによる基調講演と、MICEや観光に関わるパネリストによるディスカッションが行われた。

2日目はカジノ・オーストラリア・インターナショナル・ジャパン (CAIJ) の主催により、大学生によるIR研究発表および、大学生とCAIJによるトークセッションが行われた。

※次号(4月号)にて詳細を掲載予定

19日(水) [福岡市・九経連会議室(Web併催)]

行財政委員会第6回自立型広域経済圏モデル検討WG  
出席者：13名

自立型広域経済圏モデル検討にあたり、これまで5回のWGおよび12月21日に開催した企画部会で議論された内容について総括した後、今後の進め方やスケジュール等に関する確認を行った。

なお、広域連携構想については、官民連携の取り組みとして進める必要があることから、将来的に九州地域戦略会議への提案等を検討しているが、関係者の理解を得て着実に進めるべきとの共通認識を踏まえ、提案内容の見直しに向けた意見交換を行った。

19日(水) [福岡市・九経連会議室]

九州女性の会1月例会  
出席者：19名

今回は、九経連の倉富純男会長が「九経連会長に就任して思うこと」「(出身母体の)西鉄での女性活躍」について卓話を行った。

まず会長就任から半年間を振り返り、「九州各県の知事や経済界の方々を訪問したが、共通して九州を愛する気持ちが高い。これら各県を束ねるのが経済団体の役割であり、昨年策定した『九州将来ビジョン2030』を実現させるのが私の使命だ」と述べた。

続いて西鉄での女性活躍について「戦時中の女性運転手や戦後のバスガイドなど古くから女性社員が活躍してきた企業。現在は女性の部長が2名、管理職が50名を超えた」と紹介した。

20日(木) [福岡市・電気ビル共創館(Web併催)]

資源エネルギー・環境委員会第2回ESG推進WG  
出席者：22名

ESG投融资の推進によってサステナブルな地域づくりを目指すESG推進WG(座長：竹ヶ原啓介・(株)日本政策投資銀行設備投資研究所副所長)の第2回会合が開かれた。今回からWG委員に琉球銀行、おきなわFG、筑邦銀行が加わり、全12地銀体制となった。

当日は、(株)価値総合研究所の山崎清執行役員事業部長より「RESASから見た九州・沖縄・山口の地域経済の特徴」と題してご講演いただいた後、九州・沖縄・山口のサステナビリティ向上に向けた重要課題(マテリアリティ)ならびに地域金融機関の連携によるESG推進策について全体討議を行った。

21日(金) [Web開催]

ダイバーシティ「幸せコミュニティ」推進委員会第4回企画部会/第3回九州企業GGI検討WG  
出席者：15名

1月7日にリリースした「九州ジェンダーギャップ指数」に続き、今回のWGからは企業個別のジェンダーギャップを測る「九州企業ジェンダーギャップ指数」の策定を開始した。

(公財)九州経済調査協会作成の「九州企業ジェンダーギャップ指数(案)」をもとに、評価や登用、賃金格差などの構成要素について議論したほか、企業に参加を促す必要性について意見交換を行った。九州企業ジェンダーギャップ指数が自社の強み弱みを「見える化」して、有効な施策立案の材料になるようブラッシュアップを図る。

24日(月) [福岡市・電気ビル共創館(Web併催)]

資源エネルギー・環境委員会企画部会  
出席者：28名

当日は、戸上信一部会長(株)戸上電機製作所社長)が開会挨拶でエネルギー環境を巡る内外の情勢変化等について述べた後、経済産業省資源エネルギー庁の宇野雄哉長官官房総務課需給政策室/調査広報室室長補佐(総括)より「第6次エネルギー基本計画およびクリーンエネルギー戦略」についてご講演いただき、全体で意見交換を行った。

後半では「脱炭素に向けた新たな挑戦-DXとGX-」というテーマで、東芝ネクストクラブトバルケ(株)の新貝英己社長、ならびに自然電力(株)の佐々木周エナジーデザイン部長より先進事例の紹介が行われた後、次年度事業計画骨子案について全体討議を行った。

27日(木) [Web開催]

エネルギー講演会  
出席者：161名

2050年カーボンニュートラル目標のもとで第6次エネルギー基本計画が決定(2021年10月)されたことを踏まえ、東京大学公共政策大学院の有馬純特任教授を講師に迎え、「地球温暖化を巡る内外情勢と日本の課題」と題した講演をWeb配信した。

講演では、COP26(同年10~11月)を巡る各国の動きと結果、日本のエネルギー政策と課題について解説いただいた。脱炭素化に向けて再エネ、蓄電池、水素、CCUS、原子力を総動員する必要性など、世界情勢と経済影響の観点からエネルギーのあり方を考える機会となった。

※次号(4月号)にて講演要旨を掲載予定

28日(金)、29日(土) [Web開催]

九州デジタル経営塾in宮崎  
出席者：45名

企業経営のデジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組み経営層を対象とした「九州デジタル経営塾」を、新型コロナウイルス感染拡大の影響からWebにて開催。宮崎県内の企業26社26名が参加した。

(有)るびや/(株)EBILABの小田島春樹社長の講演「たった一店舗の老舗飲食店がデジタルツールを組織に武装した新しい店舗運営」に始まり、(株)DXパートナーズの村上和彰代表取締役とコーディネーターの方々によるワークショップ「『顧客価値起点×デジタル』で皆さんのビジネスを再構築してみましょ!」の受講を通して、DXで実現を目指すデジタル経営の要諦のエッセンスを体験・習得した。







## 福岡大学病院における 新型コロナへの対応と課題

福岡大学病院 感染制御部 准教授 戸川 温

新型コロナウイルス感染症は、これまで全世界で3億人の感染症数、死亡者数500万人超となっており、医療・政治・経済等に大きな影響を与えている。発生から2年あまり、福岡大学病院がどのように対応してきたか、また今後の課題について寄稿いただいた。

### 発生初期の対応

当院が最初にCOVID-19への対応を迫られたのが、2020年2月に緊急手術目的に受診した患者において発熱や咳を認め、出張中に中国人に接触したかもしれないという情報が感染制御部にもたらされた時でした。結果的には行政検査は陰性であり、事なきを得ました。

その後COVID-19を疑う外来・入院患者の相談が次々と寄せられるようになりましたが、院内でPCR検査ができず、行政検査を依頼しても、可能性が低いと言われて検査してもらえない事例等、診断での問題点が浮き彫りとなりました。

### 診療体制の構築

疑い患者の急増に対応するために、COVID-19診療に対応する部門の設置が急務となりました。2020年4月、病院執行部での協議にて、①感染対策および検査は感染制御部②外来診療は総合診療部を中心とした発熱外来③軽症・中等症患者の入院診療は呼吸器内科を中心としたコロナ専従チーム④重症患者の入院診療は救命救急センターがそれぞれ行うという方針が決定されました。発熱外来を平日に開設し、総合診療部、呼吸器内科、腫瘍・血液・感染症内科が分担で外来診療を開始しました。

### 感染対策

SARS-CoV-2の感染伝播経路については、飛沫感染が主体だが接触感染も関与する可能性があることは比較的早期にわかっていました。

医療従事者の個人防護具については、つなぎ型の防護服(タイベック)を使う必要性は低いと判断し、顔面の防護にはフェイスシールドやサージカルマスク、体幹・四肢の防護に

は長袖ガウン、気管内挿管等の侵襲的手技を行う際はN95マスクを用いることとしました。しかし流行が全国に広がり、防護具の需要が急速に高まった結果、これらの納入が滞るようになりました。その後国から配給された諸外国製の防護具は使い勝手の悪いものも多く、現場での欠乏状態は大きく改善しませんでした。本大学工学部にてフェイスシールドの大量生産を行い、欠乏状態は解消されましたが、N95マスクの使い捨ては困難で、国からの通達に従い再利用しました。現在、納入困難は解消されていますが、国内生産量が少ないことは明白であり、生産体制の確立が望ましいと考えられます。

### 検査体制の構築

PCR検査は、地方衛生研究所の検査能力に限りがあるため、院内で行うことの必要性が指摘されました。2020年5月から院内でのPCR検査を始め、翌月からは臨床検査部に検査業務を移管しました。検査は全てマニュアル作業が必要であり、検体処理数に限界がありました。9月に全自動検査機器を購入し、以後検査試薬・機器の拡充を行いました。検査対象は、当初疑い患者のみとしていましたが、気管内挿管時の感染リスクが指摘されたことから、全身麻酔を行う手術症例では全例スクリーニング検査を行うこととしました。検査体制の拡充に伴い検査対象も拡大し、現在は24時間体制で、入院患者の大半において入院時検査を行っています。

### 軽症・中等症病棟開設

疑い患者について、当初は結核患者用の陰圧室で対応しましたが、感染リスクに基づくゾーニングを行い、2020年4月に専用病棟を

開設、2021年末までに164名の患者を受け入れました。入院患者数は2021年8～9月にかけて顕著に増加しましたが、感染力の強い変異株への置き換えによるものであることはご承知のとおりです。重症度の記録がある確定患者125名のうち、軽症は23名(18%)、中等症は102名(82%)であり、受け入れ患者の重症度は比較的高いものでしたが、これは中等症患者を優先して受け入れるという病院の方針によるものでした。なお死亡退院は3例にとどまっています。

### 重症患者治療

救命救急センターにおいて、2020年4月から重症患者の受け入れを開始しましたが、4月の入院患者5名中3名が死亡退院するという厳しい幕開けとなりました。スウェーデンのカロリンスカ大学病院で研修を受けたセンター長の石倉宏恭教授をはじめスタッフにより、重症患者に対し積極的に体外式膜型人工肺(ECMO)治療が行われています(写真1)。



【写真1】  
COVID-19重症肺炎患者の  
ケアの様子  
(手前の器械がECMO)

2020年7月にはECMOセンターが開設され、当院での診療だけでなく他院での診療支援やECMO療法に関する部外者向け研修も行われています。Extracorporeal Life Support Organization(ELSO)に国内で認証されている施設は少なく、関西以西では当院のみであり、重症COVID-19患者診療において西日本での中心的な役割が期待されています。

### 新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築

医療従事者への接種を最優先とする国の方針により、当院でも2021年1月下旬から接種体制の検討を始め、まず3～5月にかけて2,000名余の職員に接種しました。重篤な副反応は認めなかったものの、局所反応だけでなく発熱、倦怠感等で欠勤となる職員が相次ぎました。全身の発疹等、これまでのワクチン接種ではあまり経験のない副反応も見られ、比較的副反応が強いワクチンとの印象を受けました。その後の高齢者接種では、当院でも

かかりつけ患者に対し専門外来にて接種を開始しました。また、自治体の集団接種や本大学等での職域接種に対して病院職員の派遣を行っています。

### 最後に～将来のパンデミックに備えて～

COVID-19に対する医療体制について特に問題となったのは、我が国は世界的にも国民一人当たりの病床数が多いにもかかわらず、COVID-19診療に対応できる病床数が十分に確保できず、自宅療養中に死亡する患者が相次いだことです。SARS-CoV-2によるパンデミックについて、災害対応と同様の対策を提唱する向きもありますが、災害対応は一時的なものであり、災害復旧後には対策は不要となります。しかしSARS-CoV-2は地球上から排除・根絶される見込みは乏しく、パンデミックからエンデミックな感染症に移行して、季節性インフルエンザ同様国内流行を繰り返す可能性も指摘されています。今後新たな病原体によるパンデミックが起きることも十分に予測されます。

我が国の医療体制は、このウイルスが消失することを前提にするのではなく、ウイルスと共存すること、そして新たなウイルスの出現に柔軟に対応することが求められているように感じます。今後新たなパンデミックが出現した時に、現在の医療体制を大きく変えることなく対応するため、レジリエントな医療体制を構築することが提唱されています。医療体制の見直しは一朝一夕にできるものではありませんが、これから医療従事者となる医学生・看護学生等が新興感染症に対して理解を深めることは、将来的に医療機関のレジリエンスを高めることにつながります。本大学医学部では、感染症医療人材養成事業を活用し、学生に対する新興感染症に関する教育・実習を始めています(写真2)。若い医療従事者の力により、医療体制が変革されていくことを期待しています。



【写真2】  
シミュレータを用いた鼻咽腔  
ぬぐい液の採取実習を行う  
医学部学生

## 法人紹介

公益社団法人福岡県高齢者能力活用センターは、1994年の高齢法の改正により、概ね60歳以上の高年齢者に就業機会を提供する「高年齢者職業経験活用センター」制度が創設されたことに呼応して、地元経済界が中心となって県等の協力も得て設立されました。以来、地元の会員企業の皆さんにお支えいただき、おかげさまで昨年設立25周年を迎えました。

主な事業は、高年齢者を対象とした「労働者派遣事業」および「職業紹介事業」であります。就業希望の登録者は現在約1万名を数え、派遣中の高齢者は1日約835名となっています。

当センターは、2013年に県知事から公益認定を受けたこともあり、活力ある高齢社会作りの先導役の気概をもって提言活動にも力を入れています。

特筆すべき成果は、2015年の派遣法改正に当たり、派遣法の全面適用を受けていた「高齢者派遣」について、期間制限の適用除外等見直しを提案し、元気な高齢者が同一の職場で働き続けることができるようになったことです。

現在、当センターの派遣労働者は、70歳以上が64%と過半を占めており、軽作業中心の就業になっています。一方で、企業の定年年齢前の早期退職制度等による比較的若い離職者も増えてきており、これら年金支給開始年齢前の中高齢者の就業支援の充実も重要になってきています。当センターは、今後このような社会環境の変化に的確に対応した就業支援に努め、シニアが生き生きと健康に過ごせる高齢社会づくりに、引き続き貢献してまいります。

法人名	公益社団法人福岡県高齢者能力活用センター
設立	1996年10月30日
代表者	会長 貫 正義
事業内容	・労働者派遣事業 ・有料職業紹介事業 ・高齢者就業促進事業（出張相談、就労セミナー開催等）
従業員数	874名（2021年12月末現在）
所在地	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-9-28 福岡商工会議所ビル1階
電話番号	092-451-8621
ホームページ	<a href="http://www.hatsu-ratsu.com/">http://www.hatsu-ratsu.com/</a>

法人概要

我が国の少子高齢化は急速に進み、人生100年時代も現実味を持ってまいりました。その中で、働きたい人がいつまでも元気で働ける環境整備が求められています。また、急速な技術革新に伴って50代から65歳未満で早期離職する高年齢者も増えており、その再就職を促進し、現在および将来の生活の安定を図ることが求められています。



会長 貫 正義

公益社団法人福岡県高齢者能力活用センター（はつ・らつ・コミュニティ）は、これらの期待にしっかりと応え、活力ある高齢社会づくりの先導役を努めてまいります。



登録者との面談の様子



&lt;2020年6月12日入会&gt;

## 法人紹介

1942年、食糧管理法に基づいて戦時統制下の食糧配給機関として全国各地に食糧営団が設立されましたが、長崎県においては1903年に地元貿易商で組成された長崎貿易商協同組合等を引き継ぐ形で長崎県食糧営団が設立されました。戦後、役目を終えた全国の食糧営団が分割民営化されることとなり、弊社は1947(昭和22)年3月に同営団の倉庫施設と事務所を買収し、倉庫事業部門を継承する形で株式会社として設立されました。

長崎港の開港以来貿易港として発展してきた当地において倉庫業は必要不可欠な事業であり、弊社も設立以来米穀の取り扱いを中心に堅実に事業を展開してまいりました。そのような中、長崎県および長崎市が企業誘致を推し進める中で、長崎駅および長崎県庁に近く商業地としても好立地にある弊社本社の土地にオフィスビル建設の提案を受け、最終的に当オフィスビル建設開発を請負った日本製鉄グループの日鉄興和不動産株式会社と共同事業の形で企業誘致型オフィスビルを建設する運びとなりました。「長崎BizPORT」と命名された当オフィスビル(11階建て、延べ床面積14,400㎡)は2019年1月に竣工し、現在ではオフィスビル賃貸事業が弊社の主要事業となっております。

「長崎BizPORT」がスタートして3年が経過しましたが、おかげさまで安定した業績で推移しております。当ビルは企業誘致を目的とした民間第1号のオフィスビルということもあり、職場環境に配慮した設計施工に加え、ビルの外部には緑地や花を配した公開空地を設け、地域の皆様に憩いの場として開放しており、今後も賑わい創出による地域貢献を果たしていく所存です。

法人名	長崎食糧倉庫株式会社
設立	1947年3月24日
代表者	代表取締役会長 平松 喜一郎
事業内容	・不動産賃貸業 ・倉庫業
従業員数	5名
所在地	〒850-0035 長崎市元船町9番18号
電話番号	095-826-8221
ホームページ	<a href="http://www.nagasaki-ss.jp">http://www.nagasaki-ss.jp</a>

法人概要

弊社は、本年3月で設立75周年を迎えます。戦後の食糧を支える米穀を扱う倉庫業としてスタートし、長年米穀の流通に欠かせない食糧倉庫としての仕事を担ってまいりましたが、2019年1月、企業誘致型オフィスビル「長崎BizPORT」の建設により不動産賃貸業を主事業とする事業転換を図ることができました。



代表取締役会長 平松 喜一郎

今後も、働きやすい職場環境の提供や公開空地を利用した地域住民への憩いの場の提供を通して、地元長崎の経済に少しでもお役に立てればと考えております。



企業誘致型オフィスビル「長崎BizPORT」全景

&lt;2020年8月11日入会&gt;

## 法人紹介

城山国際医院は医療インバウンドに特化したクリニックとして、九経連と総合メディカル㈱のご支援をいただき、2016年6月に福岡市東区に設立いたしました。主に華僑や中国からハイエンド層の患者様を日本の医療機関へ紹介し、治療時の対応、帰国後のフォローアップを担当してきました。

コロナ禍前までは、年間約70名の患者様に対し、日本での長期的治療のサポートをしてきました。中国本土だけではなく、イタリアやアメリカなど欧米からの華僑系ハイエンド層の患者様も受け入れており、紹介先は東北から鹿児島まで跨ぎ、各医療機関の多大なご協力と信頼を得ています。

クリニックは少人数のチームでありながら、医療という専門性の高い分野で、言葉や文化の壁を克服しながら、患者と医師の間のコミュニケーションを円滑にこなすことにより、日本の医療機関の信頼を得られました。海外の多くの患者様にも日本の高い医療技術を認知いただき、国内の経済活性化にも貢献ができていると考えます。

2020年からはコロナの影響で日本への渡航は非常に難しくなり、来日治療の患者様も減りましたが、日本に滞在している患者様も常におり、コロナ禍の中でも医療ビザで初めて来日される患者様も当院でサポートしております。

現在当院では、治療目的で来日する患者様の対応ばかりでなく、海外へ渡航する方のための業務も展開しており、厚生労働省のTeCO T (海外渡航者新型コロナウイルス検査センター)、中国大使館のPCR指定の検査機関として活動を行っております。また福岡在住の外国人へのコロナワクチンの接種や診療もしていますが、海外渡航の方のPCR検査は、低料金で迅速な結果と証明書を出すために、精度の高いリアルタイムRT-PCR検査とコロナ抗体検査を当院内で完結できるようにいたしました。

当院はコロナの流行を一日も早く収束できるように福岡県の無料検査機関として登録しております。今後も今まで講じた院内感染のリスクを下げる措置と経験を生かしながら、少しでも不安を和らげるために、また、無症状の感染者をスクリーニングすることで、感染源を早く見つけ、感染ルートを絶つために日々頑張っております。

法人名	城山国際医院
設立	2016年6月1日
代表者	院長 城山 隆季
事業内容	医療インバウンド、日本と海外との医学交流、福岡在住の外国人診療対応、渡航医療
従業員数	6名(中国上海1名を含む)
所在地	〒812-0018 福岡市博多区住吉 4-8-24 住吉メディカルビル5階
電話番号	092-411-2177
ホームページ	<a href="https://www.joyamakokusai.com/">https://www.joyamakokusai.com/</a>

法人概要

当院は設立時の理念を貫き、院長の日本での臨床経験と中国での臨床経験を生かし、海外からの患者様に日本の先端医療を提供すると同時に、日本の経済活性化にも貢献できるよう日々頑張っております。6年あまりの努力で、コロナ禍の影響もありましたが多くの患者様の命を救い、さらには、日本の医療レベルの高さが認められ、海外よりハイエンド層の患者様を受け入れており、日本または九州経済への貢献を成し遂げました。

今後も、時代に合わせてさまざまな分野で九州と世界との交流を深めていきたいと存じます。



院長 城山 隆季



当院スタッフ





# 沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)



ミス沖縄コバルトブルー  
山里ひかる

皆さま、はいたい♪ミス沖縄コバルトブルーの山里ひかるです。  
今月は、日本一早い沖縄の「桜」をご紹介します。  
日々、YouTubeやFacebook、Instagramを通して、沖縄の魅力をお届けして  
おります。ぜひチャンネル登録&いいねをお願いします！

■「ミス沖縄公式YouTubeチャンネル」はこちら <https://bit.ly/2Fa1tIW>



## ～八重岳の桜～

新型コロナウイルス感染予防・拡散防止に取り組んでいます！

沖縄本島北部本部町の八重岳では、1月中旬ごろから「寒緋桜」が開花し、一足先に春の風を感じることができます。毎年町民が愛を込め、7千本の桜の木が手入れされており、その想いに応えるかのように桜が八重岳を彩り、人々を魅了します。

現在は、新型コロナウイルスの影響で「ドライブスルー花見」を推奨しており、車内から桜景色を楽しむことができます。また、桜の木と伊江島を望むこともできるスポットや桜景色と海、へゴの木と桜のコラボレーションなど、沖縄ならではの景色もおススメのポイントです。

日常から離れ、植物に癒やされながら過ごす時間は幸せなひとときです。

ミス沖縄の公式YouTubeチャンネル「ミス沖縄のおきなわ観光TV」でもご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



そして、今月号をもちまして、第39代ミス沖縄の掲載は終了となります。毎月、目を通してくださり心から感謝申し上げます。この掲載を通して、少しでも多くの皆さまに沖縄の魅力が伝わっていたら幸いです。まだまだ気の抜けない状況ですが、くれぐれもご自愛ください。またどこかで皆さまにお会いできる日を楽しみにしております。



## 【今月のおススメ】ムーチャー

月桃の葉に包まれたお餅を沖縄の方言で「ムーチャー」と言います。沖縄では、旧暦の12月8日にムーチャーを食べる風習があり、毎年この時期になるとスーパーやコンビニにたくさんのムーチャーが並びます。月桃の香りに包まれたお餅はとっても美味しくて、おやつにもおススメです。道の駅やスーパーでも販売されていますので、沖縄にお越しの際にはぜひ召し上がってみてくださいね。



ミス沖縄紹介Webページ <https://www.ocvb.or.jp/activities/missOkinawa> も併せてご覧ください。



皆さまへ沖縄の魅力をお届けいたします。

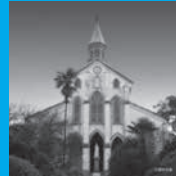




九州観光ポータルサイト「九州旅ネット」で  
旅行者に人気のモデルコースをご紹介します！

## ⑨ 観光、温泉、街歩き、西九州王道コース

このコースのエリア 福岡県 佐賀県 長崎県	日数 2泊3日
おすすめシーズン 春 夏 秋 冬	家族旅行／グルメ



観光、温泉、グルメをバランスよくミックスし、あらゆる好奇心を満たしてくれる、お気楽旅の王道コース。長崎から佐賀、福岡と、西九州を余すことなくめぐろう。

### START 1日目 長崎空港

▼ 車で35分 ▼

#### ① 長崎といえばこの風景！山手エリアをたっぷり散策

11:00 グラバー園、大浦天主堂など、長崎を代表する見どころが集まるのは山手エリア。もともと外国人居留地だった高台が公園に。異国情緒を感じながら、ゆっくりと散策しよう。



##### ◇グラバー園

グラバー園は、国指定重要文化財の旧グラバー住宅・旧リンガー住宅・旧オルト住宅を核に、市内に点在していた6つの明治期の洋館を移築復元したものです。壁泉・石畳による回遊道路をめぐらし、異国情緒溢れる観光名所として親しまれ、年間100万人以上の観光客が訪れています。長崎港、稲佐山をはじめとする緑したたる山々、人々の息づかいが感じられる街並みなどの絶景が広がるとびきりのビュースポットでもあります。特に、旧三菱第2ドックハウスのベランダからの景観は圧巻で、港内を行き交う船の音が間近に聞こえてくる旧リンガー住宅前庭や、旧グラバー住宅前からの景色もおおすすめです。また園内には至る場所

に花々が配され、いつ訪れても四季折々の花々を愛でる喜びを味わうことができます。園内にあるハートストーンは「カップルでこの石に手を重ねると幸せになれる」「この石に触れて願いごとをすれば恋が叶う」などいずれも恋愛に関する伝説を持ち、パワースポットとして人気急上昇中です。

##### ◇大浦天主堂



大浦天主堂は、幕末の開国に伴って造成された長崎居留地の中に、在留外国人のために建設され、中世ヨーロッパ建築を代表するゴシック調の国内現存最古の教会堂です。直前に列聖されたばかりの「日本二十六聖人殉教者」に捧げられました。西坂の丘に向けて殉教した26聖人へ祈りを捧げるために建てられたため、正面は西坂の丘に向けています。

設計指導者はフランス人宣教師のフーレ、プティジャンの両神父で、1864(元治元)年末に竣工し、翌年2月に祝別されました。この直後の3月に、浦上の潜伏キリシタンが訪れ、信仰を告白したことにより、世界の宗教史上にも類を見ない劇的な「信徒発見」の舞台となりました。聖堂内を飾るステンドグラスには、約100年前のものもあります。1933(昭和8)年に国宝となるが原爆で被害を受け、1953(昭和28)年、日本最古の教会堂として国宝に再度指定されました。

#### ② 王道ランチはもちろん長崎ちゃんぽんで決まり！

13:00 長崎といえば…ちゃんぽん。こってり系やさっぱり系など、市内にはたくさんの店があり、それぞれの味を競い合っている。地元っ子に人気のお店をチェックしよう。パリパリ麺の皿うどんも長崎ならではの。



▼ 車で60分 ▼

#### ③ ここで東へ移動！日本初の国定公園、雲仙へ

15:00 ロープウェイに乗って雲仙の絶景を見に行こう。標高差約174メートルの仁田峠～妙見岳間を、ゴンドラで移動、3分の移動だが、窓から眺める山の雄大な景色に感動！

##### ◇雲仙

春には、ウンゼンツツジと呼ばれる紅紫色のツツジが200万株も咲き誇ります。また、仁田峠の展望所からは天草諸島を一望し、雄大な風景を目にすることができます。

#### ④ 噴気とともに大地震える雲仙地獄を体験

16:30 至る所からモクモクと噴気が上がっていて、ここは地獄？と思わせる熱気と臭いに包まれる。シューシューと音を立てて噴出しているところも！

##### ◇雲仙地獄

雲仙地獄は、「温泉余土」と呼ばれる古湯と新湯の間の白い土に覆われた一帯で、約30種類の地獄が点在しています。そのエネルギー源は橘湾の海底のマグマ溜りといわれています。シューシューと音を立てて吹き出している噴気の最高温度は120℃。噴気孔の周囲には白や淡黄色の湯の花が付着しています。雲仙の湯の花は温泉水中ではなく、地表面に付くのが特徴です。地獄一帯には天然記念物のシロドウダンの群落や、キリシタンが処刑された「日本二十六聖人殉教」の地獄があります。また昭和29年、「君の名は」の雲仙口で佐田啓二、岸恵子が訪れ、ヒロイン真知子役の岸恵子が手を触れた地獄の岩は「真知子岩」と名づけられました。



## 5 雲仙の温泉宿でゆるりと旅の疲れを癒やす



18:00 観光スポットを回ったら、夜はゆっくりと温泉でリラックス！このお湯は透明な湯と白いにごり湯があり、硫黄のにおいが強いのが特徴。皮膚病全般に効果あり。

### ◇雲仙温泉

雲仙の豊かで多彩な自然は季節を問わず、訪れる人を魅了し続けています。とりわけ妙見岳から野岳に至る仁田峠からの眺望は圧巻。春はツツジ、夏は緑、秋は紅葉、冬は霧氷と、雄大な山々が四季それぞれの姿を見せます。雲仙温泉郷は、この素晴らしいやまぶとこにあり、古湯、新湯、小地獄の3ゾーンに分かれ、豪華なホテルから気さくな共同浴場まで軒を連ね、温泉情緒こまやかに迎えてくれます。

## START 2日目 朝一でハウステンボスで遊んで、午後から佐賀へ。

▼ 車で90分 ▼

## 6 四季を感じるハウステンボスから

10:00 ヨーロッパの香り漂う緑溢れるリゾートで、外国に来たような洗練された雰囲気を感じてみましょう。時間に余裕があれば、スパでリラックスするのもいい。

### ◇ハウステンボス

風光明媚な大村湾に面した広大な敷地の中に四季折々の美しい花々が咲き誇り、レンガ造りの重厚な街並みめぐる運河が安らぎと癒やしを与えてくれる滞在型リゾート。場内にはレストラン、ショップ、アミューズメント施設はもとよりホテル、美術館などもあり、本格的なリゾートライフを満喫できます。



▼ 車で30分 ▼

## 7 ランチは有田名物・焼カレー

14:00 特注の厚手の器にカレーを入れて焼いた有田の新名物焼カレー。武雄市で作られたレモングラスなど、28種類のスパイスをブレンドした本格派。持ち帰りもあり。



### 8 焼き物の里、有田を散策

15:00 有田では、古い名陶を鑑賞したり、自分用のお土産を探したり、絵付けを体験したり。さまざまな形で陶磁器に触れることができる。ショップや窯元をめぐろう。



▼ 車で30分 ▼

## 9 武雄温泉で明治創業の古宿を堪能

18:00 有田を回ったら、夜の宿泊地武雄温泉へ電車で移動。武雄は1300年以上も前から知られている古湯。立ち寄り湯もあるので、いろいろ訪ねてみて。

### ◇武雄温泉楼門

武雄温泉は、「肥前国風土記」に「郡の西に温泉の出づる巖あり。岸峻しくて人跡まれにいたる」と記された古湯。今から1300年ほど前、神功皇后(じんぐうこうごう)が朝鮮出兵から帰る際に、矛の柄で突いて温泉を出したのが起源といわれており、別名「柄崎(つかさき)温泉」とも呼ばれています。武雄温泉のシンボルといえば、竜宮城を思わせる朱塗りの楼門です。この門は、赤レンガの東京駅を設計した佐賀県唐津出身の辰野金吾氏によるもので、大正4年に建築されました。源泉の温度は約52度。泉質はアルカリ性単純温泉でサラッとしていて、色は無色透明で疲労回復に抜群の効果があるといわれています。佐賀藩の殿様、宮本武蔵、シーボルトなど多くの著名人が入ったそうです。楼門の奥にある大衆浴場は、明治時代に民営化されたもので、ノスタルジックな雰囲気が味わえます。大衆浴場の「元湯」と「蓬莱湯」、貸し切りの「家老湯」と「殿様湯」などが楽しめます。また温泉街もこの付近です。



## START 3日目 午前中吉野ヶ里を見学。たくさん歩いた後は、佐賀&福岡の美味しいものもしっかり食べよう。

▼ 車で70分 ▼

## 10 吉野ヶ里でタイムスリップ



10:00 広大な敷地の中に、弥生時代の遺跡が点在。ガイドさんの案内を聞いた後は、徒歩で自由に見学しよう。しばし日常を忘れてのどかな雰囲気を満喫。

▼ 車で30分 ▼



### 11 A5ランクの佐賀牛を味わう

14:00 昼はちょっと贅沢に佐賀牛のステーキを！肉質のよさで全国に名をとどろかせている佐賀牛。JA直営店では、肉のほか、野菜などの佐賀産が楽しめる。

▼ 車で60分 ▼

## 12 天神に到着！福岡タウンを散策

15:30 巨大複合施設がある中洲エリアとデパートが集まる天神エリアは、歩けるほどの距離。出発前のお土産は、デパ地下で効率よくチェック！

### ◇天神

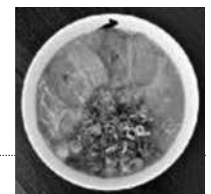
ビジネス、観光、ファッションなどの九州の中心地。オフィス街とショッピング街がうまく統合された街で、ここを中心に西通り、親不孝通り、中洲、ベイサイドプレイス博多、キャナルシティ博多などが放射状に広がる。バス、地下鉄、電車など交通も便利。



## 13 シメはやっぱり福岡でラーメンを食べよう

18:00 最後の一杯はどこで食べよう？それぞれの個性の強い数々のラーメン店の中から1店を選ぶのは至難の業。旅の締めくくりは極上の一杯で！

▼ 車で15分 ▼



## GOAL 福岡空港

九州観光推進機構のホームページ <https://www.welcomekyushu.jp> 「九州旅ネット」も併せてご覧ください。

【本件問い合わせ先】(一社)九州観光推進機構 (TEL: 092-751-2951)



# 地域 動向

九州・山口

## 山口 Yamaguchi



### 「つながる。やまぐち応援寄附金（ふるさと納税）」のご案内

山口県では、寄付者の皆さまと県内で支援を必要としている方々との架け橋として、ふるさと納税（つながる。やまぐち応援寄附金）の受け付けを行っている。

この架け橋を通じて、寄付者の皆さまの思いを寄付先に伝え、寄付先の方々の思いも皆さまに伝えることで、つながりができ、交流を深めるきっかけになればと考えている。

寄付のコースは大きく「医療・福祉・教育応援コース」と「山口県の魅力発信コース」の2つに分かれている。

「医療・福祉・教育応援コース」は、「やまぐちの子育てを応援」や「母校や後輩を応援」などの6テーマから使い道を選択できる。選択していただいた使い道に1円でも多くの寄付を活用するため、寄付のお礼は、お礼状や活動報告などでお届けしている。

「山口県の魅力発信コース」は、寄付額に応じて山口県の特産品、旅行クーポンなどのお礼の品を選択できる（お礼の品の提供は、山口県外にお住まいの方からの寄付に限る）。

ぜひ、ふるさと納税で、山口県を応援していただきたい。

《問い合わせ先》

山口県税務課 TEL：083-933-2275



## 福岡 Fukuoka



### サテライトオフィス誘致のためのワークスペースがオープン！

サテライトオフィスを設置しやすい環境を整えたタイプの異なるワークスペースを、県の補助金を活用し民間事業者が年度内に県内2カ所でオープンする。

#### ●さとのひワンダーベース（宗像市）

地域課題の解決に取り組めるこのワークスペースは、地域の活性化に関心がある事業者にお勧め。民間企業と宗像市が連携協定を結び取り組んでいる団地再

生事業「さとづくり48」プロジェクトを「共に」「盛り上げる」拠点となる“Co-doing”のスペースであり、リモート環境を生かして業務を遂行するかたわら、このプロジェクトに参加し、地域や他の入居事業者と共に試行錯誤しながら団地再生にも取り組める。



#### ●CREATIVE ROOM（福岡市）

福岡市の大名地区にオープンするのは、ライフスタイルを提案するワークスペース。全国的にも珍しい託児付きであり、子育て世代も働きやすいサテライトオフィスを検討する事業者にお勧めしたい。託児は保育士等の有資格者が対応、防音対策もされており、安心して子どもを預けることができる。



▲「さとづくり48」

プロジェクトHP



▲CREATIVE ROOM HP

《問い合わせ先》

福岡県広域地域振興課 TEL：092-643-3179

## 佐賀 Saga



### 主役は佐賀海苔！ 妄想グルメ漫画を公開中

佐賀県の情報発信プロジェクト「サガプライズ！」では、アニメやゲームなど数多くのコンテンツとのコラボを実現し、佐賀の魅力を発信し続けている。

今回のテーマは、18年連続で、販売枚数・販売額共に日本一の「佐賀海苔®」。日本一の干満差がある栄養豊富な有明海で育ち、くちどけがよく香ばしい磯の香りと、とろけるような甘みが特徴の、佐賀県を代表する名産品である。

この佐賀海苔の魅力を全国にPRするため、擬人化した佐賀海苔が主役となり、バトル、恋愛、ファンタジーなど幅広いジャンルのストーリーで大活躍するグルメ漫画を制作。全国のご当地食材と組み合わせ、数多くの料理にマッチする佐賀海苔の「食べ合わせ力」を表現している。

また、グルメ漫画全46作品の中から8作品をマンガ動画として映像化。豪華声優陣による個性的かつ迫真の演技によって、佐賀海苔の美味しさが伝わる素敵な妄想ストーリーに仕上がっている。

漫画作品と映像作品は、『佐賀海苔主役祭り』特設サイトおよび公式Twitter (@saga\_meshi) にて絶賛公開中。本プロジェクトを通じて、「佐賀と言えば海苔、海苔と言えば佐賀」を印象づけ、改めて佐賀海苔の魅力や美味しさを知っていただき、佐賀海苔の生産者・販売店の応援につなげていく。



《問い合わせ先》

佐賀県広報広聴課サガプライズ！

TEL：03-3409-7747





## 長崎 Nagasaki



### 「世界遺産巡礼の道」－長崎と天草地方の 潜伏キリシタン関連遺産を巡る－

長崎県には、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産をはじめ、その歴史的背景を語る上で重要な文化財や、世界に認められた価値を学べる資料館などが数多く存在する。

「世界遺産巡礼の道」は、それらゆかりのスポットをたどるもので、テーマごとに5つのエリアに分け、全35の巡礼路で構成されている。平戸市の平戸港交流広場をスタートし、長崎県内12市町、熊本県内2市町を巡り、長崎市の大浦天主堂をゴールとする総延長約468kmの道である。

「世界遺産巡礼の道」の情報は、ウェブサイト「おらしょ ころろ旅」に掲載しており、今後、各エリア・各巡礼路の見どころを紹介するルートブックや、Googleマップ上でのルートの公開を予定している。

ぜひ、先人たちが歩んだ歴史に足跡を重ね、豊かで美しい自然や離島・半島集落の文化的な景観を楽しみながら歩いていただきたい。



#### 《問い合わせ先》

長崎県世界遺産課 TEL：095-894-3171

世界遺産 巡礼の道

検索



「おらしょ ころろ旅」

## 熊本 Kumamoto



### 「くまモン誕生祭2022」開催！

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、集客イベントとしての開催を見合わせていた誕生祭を3年振りに開催。「翔ぶくまモン！～心に栄養補給！いざV字回復だモン～」をテーマに、日々頑張っている皆さんに、くまモンが癒やしと元気をお届けする。

メインステージでは、熊本初の女性劇団「096k熊本歌劇団」との本格アクションや殺陣などのコラボステージ、くまモンスクエアでは「ハピバ！2022」と題し、さまざまなミニイベントを実施する。

◆日時 3月12日(土)、13日(日)

◆メインステージ(熊本市民会館シアーズホーム夢ホール) 12日(土)11時～、13日(日)15時～(各120分)

◆くまモンスクエアステージ(テトリアくまもとビル1階) お誕生日会&くまもと花博コラボ(各日30分×3ステージ)

#### ◆その他

- ・熊本市中心市街地におけるスタンブラリー
- ・くまモンポート八代におけるパブリックビューイング 等

#### ◆誕生祭特設ホームページ

<https://www.kumamon2022.jp>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更となる可能性があります。最新情報については、ホームページでご確認ください。

#### 《問い合わせ先》

くまモン誕生祭事務局

TEL：096-223-6618



くまモン誕生祭2019のステージ ©2010熊本県くまモン

## 大分 Oita



### 「宇宙ノオンセン県オオイト」～宇宙規模で 愛される「オンセン県」を目指して～

大分県は2013年から「おんせん県おおいた」として観光誘致や魅力向上などに向けた取り組みを行ってきたが、大分空港が早ければ2022年に宇宙港になる見込みであることを受け、昨年12月から新たなプロモーション「宇宙ノオンセン県オオイト」を開始した。

「宇宙ノオンセン県オオイト」とは、「日本一のおんせん県おおいた」を、宇宙規模で愛される「オンセン県」へ進化させることを目指して名付けられた。温泉好きな日本人だけでなく、宇宙事業に携わる世界中の方々、さらには、もしかしたら宇宙港に立ち寄るかもしれない宇宙人にもおもてなしをしたいと考えている。

県は、キャンペーンの概要を公式HPで公開している。PR動画『宇宙人を見た』(全7話)をはじめ、大分県公式SNSでは『宇宙人UのInstagram』として、宇宙人Uが大分県内を周遊し、気に入った観光スポットや大分の食を紹介する画像を、週1～2回配信している。

県はこのプロモーションを機に、宇宙港実現に向けた機運をさらに高めるとともに、宇宙規模で愛されるおんせん県として、観光、移住、企業誘致などにもつなげていきたいと考えている。



#### 《問い合わせ先》

大分県広報広聴課 TEL：097-506-2098

<https://uchunooita.pref.oita.jp/>



## 宮崎 Miyazaki



### 宮崎ひなたフルーツフェア2022開催！

ただいま旬を迎えている「完熟きんかん『たまたま』と「日向夏」の色合いが日本のひなた宮崎県のまさにイメージカラー。みやざきブランド推進本部ではこれらの果実を「ひなたフルーツ」と呼んでいる。本部では、その魅力やおいしさを料理やドリンクを通して県内外の方々に知っていただくため、宮崎最大の繁華街「ニシタチ」(宮崎市)を中心に、延岡市・日南市を加えた56の飲食店と連携し、「宮崎ひなたフルーツフェア2022」を開催中である(期間3月13日まで)。

完熟きんかん「たまたま」は、花が咲いてから収穫まで210日以上をかけて樹上でゆっくり完熟させ、糖度16度以上、直径28ミリ以上と、きんかんのおいしさを追求したもの。そのまま皮ごと丸かじりでおいしく食べられる上、栄養機能食品としてビタミンCやビタミンEを豊富に含んでいる。

一方、日向夏は約200年前に宮崎市で発見された柑橘で、甘みがある白皮と果実を一緒に食べることで、独特の風味を味わうことができる。

フェアでは、ひなたフルーツの「たまたま」と「日向夏」を使ったスイーツはもちろんのこと、県産のジビエと組み合わせた料理や、果肉入りのカクテルなど、趣向を凝らしたオリジナルメニューを楽しむことができる。

また今回は、フェア開催にあわせ、ニシタチまちづくり協同組合と連携し、オレンジとイエローのひなたフルーツ提灯を約2,400個製作。現在、ニシタチの街がひなたカラーで彩られている。

この取り組みをきっかけに、多くの方に「ひなたフルーツ」を味わっていただき、コロナ禍以降大きな打撃を受けている飲食店と一体となり、ポストコロナに向けた県産果樹の消費拡大を図っていく。



#### 《問い合わせ先》

みやざきブランド推進本部 TEL : 0985-26-7127  
<https://hinata-fruits-fair.jp/>

## 鹿児島 Kagoshima



### 「第1回あなたが選ぶかごしま景観大賞」決定

鹿児島県では、県民等の良好な景観の形成に対する認識を高め、個性豊かで魅力あふれる景観形成を推進することを目的として、良好な景観形成に特に功績があった方を表彰する「第1回あなたが選ぶかごしま景観大賞」を実施し、大賞1件、優秀賞2件を決定した。

大賞は、与論島全域の57海岸の清掃活動をしている団体「海謝美(うんじゃみ)」が受賞。島の学生や観光

客らと共に、毎朝1海岸ずつ清掃しており、現在まで延べ2,200以上の海岸で実施(与論島40周目)。景観維持に努めながら環境問題にも取り組む活動となっている。

優秀賞の一つ目は、始良市加治木町の日木山川沿いに菜の花の植栽等を行っている「福永建設株式会社」が受賞。川沿いと川の法面の計3,000㎡で菜の花の植栽と草払いを行っており、地域貢献として30年以上にわたり継続して実施している。

二つ目は、JR九州肥薩線大隅横川駅の保存・歴史継承に取り組む「大隅横川駅保存活用実行委員会」が受賞。100年以上の歴史がある木造駅舎の保存や駅を中心とした地域活性化のため、定期的な補修作業や情報発信、イベント等を実施している。

本大賞や受賞者の詳細については、県ホームページや県地域政策課公式インスタグラム「かごしま景観(@kagoshima\_keikan)」に掲載しているので、ぜひご覧いただきたい。



#### 《問い合わせ先》

鹿児島県地域政策課 TEL : 099-286-2438

## 沖縄 Okinawa



### おきなわ工芸の杜

沖縄の工芸は、日本本土や中国さらに東アジア諸国との交易を通じて独特な伝統文化を形成してきた中で、諸外国のさまざまな技術や技法を取り入れ、個性豊かに発展してきた多彩さが特徴である。沖縄の工芸は、琉球王朝時代から今日に至るまで、県内各地で受け継がれ発展してきた。県内における国指定の伝統的工芸品は16品目を数え全国3位となっているほか、琉球ガラスや金細工、木工芸など多様な領域で工芸品が生み出され、沖縄の文化に根付いている。

この多種多様な沖縄の工芸の産業拠点施設として「おきなわ工芸の杜」が、沖縄県が本土復帰50周年を迎える節目の年となる今年供用開始(4月1日予定)される。

本施設は工芸産業の持続的発展のため、起業支援や、織機や染色機などの工芸機器の利用提供、工芸品の製作体験、作り手と使い手の交流および情報発信などの機能を持つ。またオープンにあわせ、一般の方も参加可能な工芸の製作体験や、本土復帰50周年にちなんださまざまなイベントの開催も予定している。沖縄へお越しの際は、ぜひ「おきなわ工芸の杜」へ。

※新型コロナウイルス感染状況により、イベント等が中止・延期となる場合等、最新の情報については沖縄県ものづくり振興課HPを参照。



<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/shoko/index.html>

#### 《問い合わせ先》

沖縄県ものづくり振興課 TEL : 098-866-2337

## 『農泊』で農村の暮らしを体験してみませんか (大分県)

「農泊」とは、農村の民家に泊まり、そこに住むご家族の方と共に食卓を囲み、田舎のあるがままの生活を体験するもので、今から約25年前、大分県宇佐市安心院町で発祥しました。農村だけでなく、海辺や河川、溪谷、高原、離島などさまざまな地域で、多彩な暮らしを体験できるのも、大分県の「農泊」の特徴だといえるでしょう。近年では、農村の暮らしを体験したい一般の方の旅行先としてだけでなく、小学生～高校生の修学(教育)旅行や宿泊研修、遠く海外からの体験型団体旅行としても人気を集めています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、密を避けた田舎への回帰が注目されるようになり、また、テレワークの活用を通して、普段とは異なる地域に滞在して仕事をするワーケーションなど、場所にとらわれることなく仕事ができるという新しい働き方の認識も広まっています。農村では、コロナ禍による宿泊者の減少で厳しい現況にあるものの、コロナ後のニューノーマルな旅行形態を見据え、『宿泊』は農家、『食事』や『体験』は地元企業や近隣の飲食店に協力をお願いするなど、“分業化”の流れを作り、地域全体で持続可能な「農泊」の体制づくりを模索しています。

《問い合わせ先》

NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会

TEL : 0978-44-1158 <http://www.ajimu-gt.jp/>



### スケジュール(3月)

日(曜)	会合名等
1日(火)	行財政委員会第3回企画部会(福岡市・九経連)※Web併催 産業振興・デジタル推進委員会第2回デジタル推進部会(福岡市・九経連)※Web併催
3日(木)	第3回K.P.C.ウェビナー ～日本食材と貿易の現実～(Web開催)
4日(金)	第2回再生可能エネルギー産業化推進委員会(Web開催)
8日(火)	交通委員会第2回企画部会(福岡市・九経連)※Web併催
9日(水)	第72回九州経済懇談会(経団連との意見交換会)(福岡市・ホテルオークラ福岡)
11日(金)	行財政委員会(福岡市・九経連)※Web併催
15日(火)	第2回農林水産委員会(福岡市・九経連)※Web併催
16日(水)	産業振興・デジタル推進委員会(福岡市・電気ビル共創館)※Web併催 資源エネルギー・環境委員会/九州カーボンニュートラル経営推進セミナー(福岡市・福岡国際会議場)※Web併催
17日(木)	宮崎地域委員会 女性活躍推進セミナー(宮崎市・ニューウェルシティ宮崎)
18日(金)	ダイバーシティ「幸せコミュニティ」推進委員会(福岡市・九経連)※Web併催
23日(水)	第168回理事会(福岡市・ホテルニューオータニ博多)
25日(金)	大分地域委員会 ダイバーシティセミナー(大分市・トキハ会館)
30日(水)	農林水産委員会林業部会第2回モクビル研究会(福岡市・九経連)※Web併催

### 新入会員企業(1月)

#### SCSK(株)

代表取締役執行役員社長最高執行責任者

谷原 徹

理事九州支社長 高口 英樹

東京都江東区豊洲3丁目2-20

福岡市博多区博多駅前3丁目30-23

事業内容: コンサルティング、システム開発、検証サービス、ITインフラ構築、ITマネジメント、ITハード・ソフト販売、BPO等、ビジネスに求められる各種ITサービスの提供

TEL : 03-5166-2500 従業員数: 14,550名

TEL : 092-472-5800

◆九経連ホームページ <https://www.kyukeiren.or.jp>

◆九経連メールアドレス [info@kyukeiren.or.jp](mailto:info@kyukeiren.or.jp) 月報・ホームページをご覧になったご感想やご意見をお寄せください。